

1 基本方針（案）

コンセプト

“まちの拠点として、人と物の流れを創出し、開かれた行政を目指す”

2 導入機能（案）

◆導入機能(案)

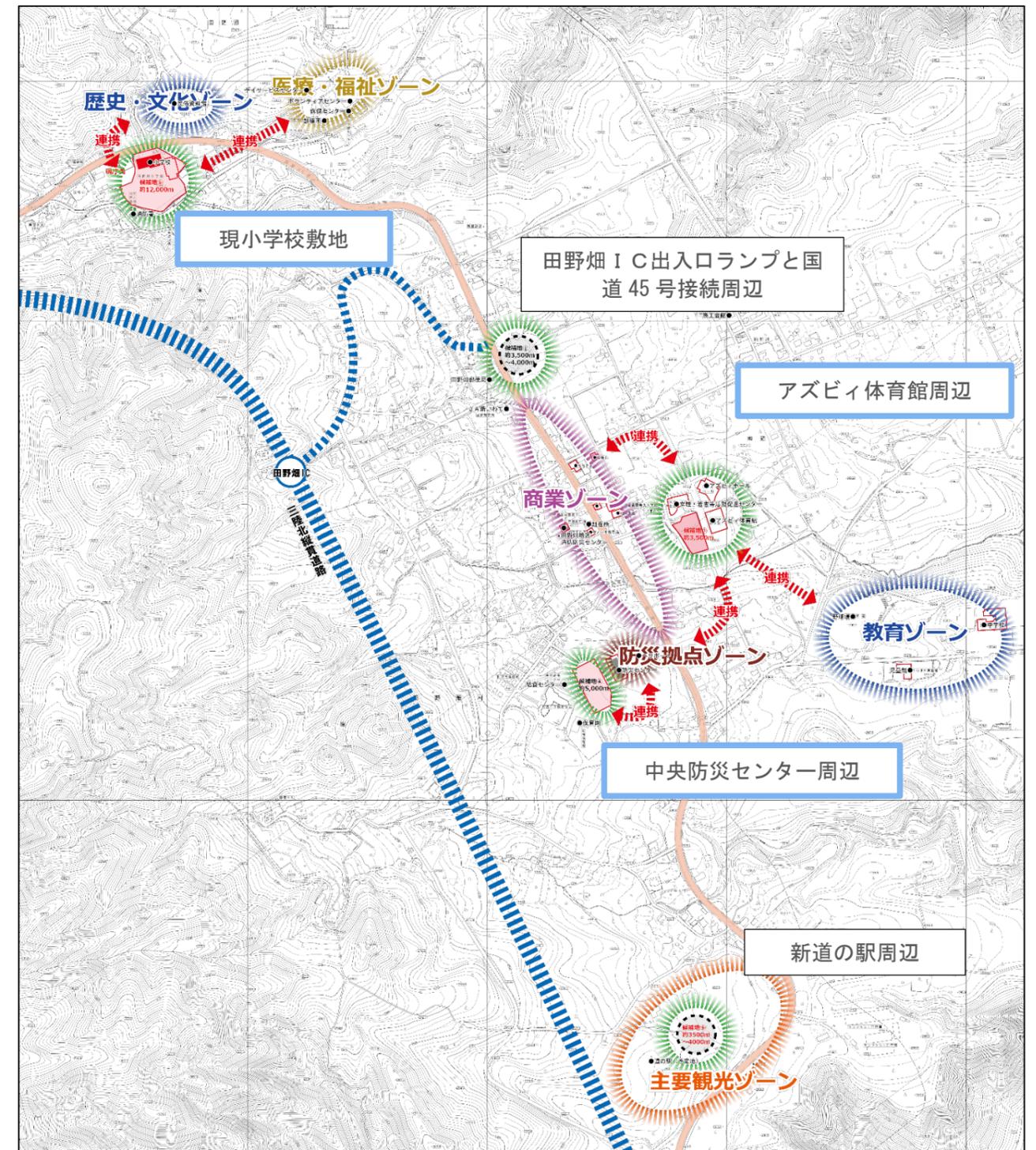
- 一般の庁舎機能に加え、「交流・賑わい機能」、「防災機能」、「その他機能（広い駐車場等）」に配慮することが重要と考えます。
- 会議では、現在の庁舎の窓口の狭さの解消や気軽に使える交流スペースの確保等の意見が出されました。

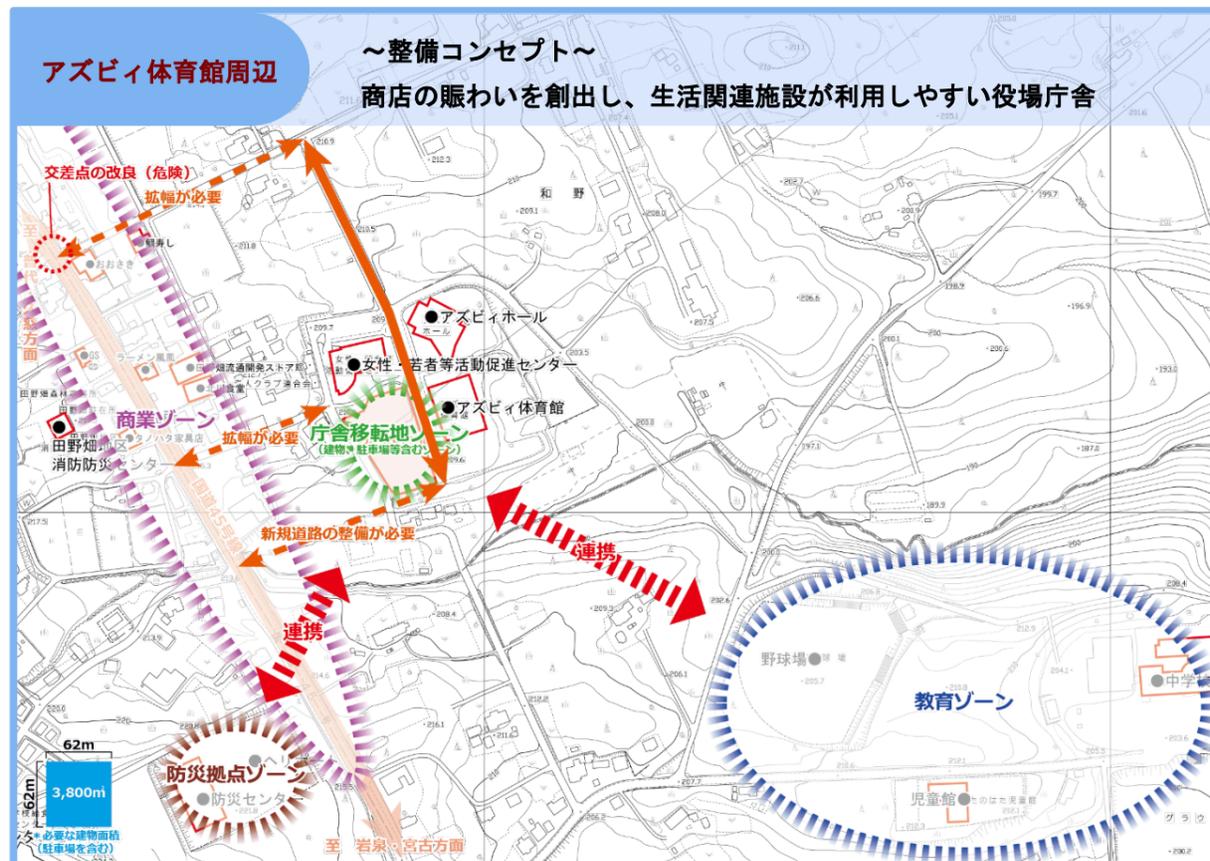
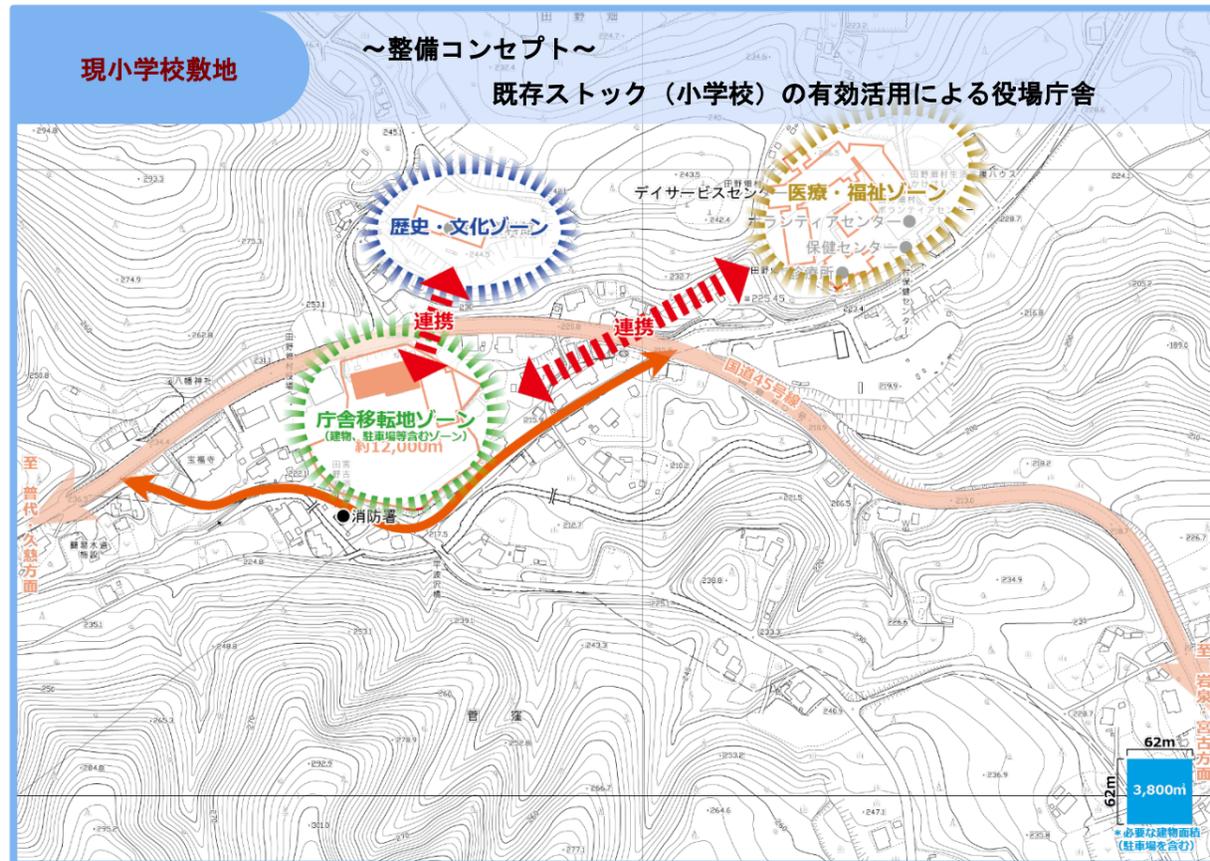
① 庁舎機能	<b>ア. 窓口機能</b> ・総合窓口を設置し、各種相談や手続きの円滑化が必要	i. 村民の利便性の高い窓口機能 ii. プライバシーに配慮した窓口
	<b>イ. 執務機能</b> ・執務室・会議室は、職員が将来にわたり、効率的・効果的に執務を行えるよう配慮	i. 執務室 ii. 会議室・打合せスペース iii. 書庫・収納スペース
	<b>ウ. 議会機能</b> ・会議の種類や人数に柔軟に対応できるシンプルな空間への配慮	
② 交流・賑わい機能	<b>ア. カフェ</b> ・高齢者や施設利用者が、休憩したり、持参したお弁当、お茶やお菓子等を食べたり、気軽に交流できるスペースの検討	
	<b>イ. 子育て支援</b>	
	<b>ウ. 協働のまちづくりのための活動スペース（気軽に使える打合せスペース）</b>	
	<b>エ. 情報提供・発信コーナー</b>	
③ 防災機能	<b>ア. 避難者支援機能</b> ・村内の避難所などと連携し、被災者の支援活動を行うために必要な機能の確保	i. 村内各地の避難所の支援機能 ii. ライフラインの代替機能の保持
	<b>イ. 防災対策機能（災害対策本部）</b> ・災害時に災害対策本部を設置し、情報の迅速な収集、把握、関係機関との連絡調整、救援活動や復旧活動の指揮を行う危機管理、災害対応の拠点の検討	i. 災害対策本部 ii. 危機管理、災害復旧の拠点としての事業継続機能性
④ その他機能	<b>ア. シンボル機能（景観・環境等）</b>	
	<b>イ. 屋外広場</b>	
	<b>ウ. 来訪者のアクセス性（利用のしやすさ）</b>	
	<b>エ. ユニバーサルデザインへの対応（誰もが等しく使える）</b>	
	<b>オ. 情報通信技術の高度化への対応</b> ・今後の情報通信技術（ICT）の高度化や、それに伴う事務システムの変化にも柔軟に対応できる設備の導入	
	<b>カ. 地球環境への配慮</b> ・再生可能エネルギーの活用による自然環境への負荷の低減、建物の長寿命化、ライフサイクルコスト（建設から運営、解体に至るまでの合計の費用）の縮減	

3 庁舎整備の候補敷地（案）

◆庁舎整備の候補敷地(案)

- 委員会の作業部会では、庁舎整備の候補地は次の5箇所を検討し、波及効果の大きい3案（現小学校敷地、アズビィ体育館周辺、中央防災センター周辺）について検討を深めました。





◆3案の検討理由とメリット及びデメリット

項目	現小学校敷地	アズビィ体育館周辺	中央防災センター周辺
検討理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 公有地を主体とし、想定規模に納まる</li> <li>• 教育ゾーン（中学校付近）に幼・小中学校関連施設を集約することにより、教育環境の改善を優先する</li> <li>• 公共の既存資産の有効活用が出来るため</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 公有地を主体とし、想定規模に近い</li> <li>• 商店街の活性化を見据えた検討が可能であるため</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 公有地を主体とし、想定規模に近い</li> <li>• 防災拠点として、機能強化が可能であるため</li> </ul>
メリット	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 保健センター、診療所との連携がしやすい</li> <li>• 既存資産の活用が可能</li> <li>• 敷地規模は、駐車場を含め、他地区と比較し、十分にある</li> <li>• 教育施設を集約により、教育環境が改善される</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ホールなど他の周辺公共施設と近接し、利便性が高い</li> <li>• 商業施設が近いので、相乗効果が期待できる</li> <li>• 平坦な土地であるため、歩いて利用しやすい</li> <li>• 避難所との連携が図れる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 中央防災センターと隣接し、災害時の対応に優位である</li> <li>• 高い位置にあることから、シンボル性が確保しやすい</li> </ul>
デメリット	<ul style="list-style-type: none"> <li>• まちの中心部から、アクセスがしづらい</li> <li>• 改修や将来的に建て替える財源の確保が必要</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• アクセス道路が狭い</li> <li>• 国道45号との交差点は事故の危険性がある</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 地形高低差があるため、歩いて利用するには不便</li> <li>• アクセス道路が狭い</li> </ul>